

社協だより

第 70 号
平成23年1月27日発行



つながれ 笑顔 Vol.9

長瀬松原会(村岡区)

長瀬松原会は、今から30年前、「まず区民との交流を通じて、地区を元気に盛り上げていこう」と青年有志により「長瀬青年会」として結成され、スタートしました。平成元年に「長瀬松原会(“松原”は山の名前)」と改名し、現在に至っています。

結成当初は、10人程でしたが若い会員も増え、現在は21人の青壮年で地区の大黒柱として活躍されています。お盆の芸踊り大会の復活や平成元年には、自前で秋祭用の樽神輿を完成させるなど、新しい行事も会員等の協力で始められました。

取材の当日は、年初めの行事として1月15日に行われるとんどの準備を終えた後、「今年も良い年でありますように」と願う皆さんでした。

「つながれ 笑顔」のコーナーでは、住民の皆さんの笑顔を紹介します。2人以上の団体やグループ、家族などどなたでも登場していただけます。ぜひ最寄りの各支所までご連絡ください。

CONTENTS

新年のごあいさつ 2
ただ今 第2次地域福祉推進計画策定中 ... 3
神戸流通科学大学ゼミ生より香美町に提言 ... 4

健康ホットライン 5
子育て支援事業のお知らせ 6
善意銀行だより 7
社協のけいじばん 8

新年のごあいさつ

香美町社会福祉協議会

会長 田中 秀春

新年明けましておめでとう
ございます。皆様におかれま
しては、2011年のお正月
をご家族お揃いでお健やかに
迎えられたこととお慶び申し
上げます。

平素より社会福祉協議会に
対し、絶大なるご理解とご支
援を賜っておりますことに心
より感謝申し上げます。

早いもので、昨年は香美町
合併後5年が経ちました。相
変わらずの厳しい行財政改革
が進められ、経済も大きく低
迷している今日ですが、明る
い話題もたくさんありました。
8月には、1世紀の歴史に幕
を閉じた余部鉄橋がコンクリ
ートの新余部橋梁に替わり8
月12日に開通いたしました。
10月4日には、山陰海岸が世
界ジオパークネットワークへ
の加盟が決定いたしました。

そして、10月17日には合併5
周年の記念式典が開催され、
さらに12月12日には鳥取豊岡
宮津道の余部道路が開通いた
しました。このように昨年は、
香美町にとって観光をはじめ、
産業及び地域の活性化に向け
た基盤づくりが進んだ1年で
あったことと思います。こう
した大きな宝物をこれからの
香美町の元気に結びつけよう
ではありませんか。

このような社会情勢の中、
我が香美町におきましては、
少子高齢化が急速に進んでい
ます。人口も減少し、昨年の
国勢調査の結果では香美町の
人口は、2万人を割っていま
す。昨年も申し述べましたが、
それぞれの地域の中で生活課
題の複雑化、地域コミュニテ
ィの疲弊、地域内のつながり
が薄れていく中、住民同士の
つながりを意識してそれぞれ
の生活課題に対応できる取り
組みを強化しなければならな
いと考えています。つながり
が薄くなった今日、「無縁社

会」という言葉が聞かれるよ
うになりました。今までの生
活の中では血縁・地縁・社縁
でつながっていました。今
後はこの3つの縁以外にも
う一つ何かの縁が必要になる
のではないのでしょうか。社会
福祉協議会といたしましても、
こうした地域の中の人と人と
のつながりを大切にするため、
また各種課題解決のため、各
集落に「福祉委員会」を設置
し、区長様をはじめ福祉委員
長さん、福祉委員さん、民生
児童委員さん、ボランティア
の方、そして各種団体の方々
と連携を密にしているところ
でございます。

さて、平成23年度から第2
次地域福祉推進5ヶ年計画が
スタートいたします。昨年の
10月から策定委員会を立ち上
げ、策定に向け取り組んでい
ます。第1次計画（平成18年
度〜22年度）を1年毎に見直
し、同時に精査する中で地域
の皆様方のご意見を伺うとい
うことでアンケート調査（年

代別）を実施させていただきます
ました。社会福祉協議会に対
する励ましの言葉、またきび
しいご意見等大変貴重なご意
見をたくさんいただきました。
こうしたたくさんの方の意見を重
視しながら、同時に関係機関
とともに協議しながら推進計
画を策定したいと考えていま
す。

本年も住民主体の地域福祉
の推進を進め「ささえあい安
心して暮らせるまちづくり」
実現のため、役員一丸とな
って精一杯努力いたします。
どうか皆様方のあたたかいお
力添えをお願い申し上げます
とともに、ご健康とご多幸を
お祈り申し上げます。挨拶と
させていただきます。



ただ今第2次地域福祉推進計画策定中!

中間報告

住民意識調査より

平成22年9月に第2次地域福祉推進計画策定委員会を立ち上げ、現在平成23年度から平成27年度の5年間の指針となる推進計画を策定中です。

9月より一人暮らし高齢者、障害児を持つ親の方、介護者の方に聞きとり調査を行い、また、10月には、町民580人を対象に住民意識調査を実施しました。

聞き取りにご協力いただきました当事者の皆様、意識調査のアンケートにご協力いただきました住民の皆様、本当にありがとうございました。皆様よりいただきました貴重なご意見は、この計画に反映させていただきます。住民意識調査や当事者との聞き取りの内容を一部紹介いたします。

年齢層別に香美町民580人を対象に調査を行い、482名の方より回答をいただきました。(回答率83・1%)

◆社会福祉協議会の事業で強化して欲しいと思うことは何ですか?

※()内は比率

- ①介護を必要とする高齢者、介護者の支援 (25%)
- ②高齢者支援 (14%)
- ③介護保険サービス事業 (13%)

- ④身近な地域での助けあい活動や小地域福祉活動 (11%)

◆現在、地域で起きている福祉の問題や課題について基本的にどのように解決していくべきだと思いますか?

- ①行政の行きとどかない課題については地域住民も協力していくべき (36%)

- ②まずは地域で考えた上で社協や行政の支援を求めていく (31%)

◆今後、集落において、よりきめ細やかな福祉活動を推進していくには、どのようにしたらよいと思われますか?

- ①社協が中心となつて住民組織と協力して進める (38%)
- ②住民組織を中心に活動を進める (21%)

よりきめ細やかな福祉活動を推進していくためには、住民とのつながりを深めながら個別の生活課題に対応する視点をもった地域福祉活動のあり方が重要と考えられます。

聞き取り調査より

生活上の課題、緊急時に関すること、手助けしてもらいたい事等について聞き取りを行いました。

- ◆一人暮らし高齢者
 - 買い物・通院など外出方法での悩みが多い。小代は、

地形的にもバス停までの移動も困難。

- 急に体調が悪くなった場合の不安。

◆介護者の方

- 車いす、ストレッチャー以外の高齢者についても医療機関に送迎するサービスをして欲しい。

- 介護者だけが集まって本当に息抜きできる場を多く設定して欲しい。

◆障害児の親

- 障害があり、有事の際すぐ避難ができないため、被害に遭ってしまうと思う。

- 地域の中で子どもが理解して受け入れてもらえる場所が欲しい。

皆様よりいただきました貴重なご意見をもとに地域福祉推進計画策定委員会で協議し3月に、第2次地域福祉推進計画を策定いたします。

神戸流通科学大学ゼミ生より 香美町に提言

平成22年12月18日(土)、19日(日)に神戸流通科学大学の明路ゼミ生11名が、踏査のため香美町を訪問しました。

18日は午後より畑地区のいきいきサロンに参加させていただきました。そして、参加した方から香美町の良いところや問題に感じるところについて話を伺いました。その後、香住駅周辺の交通機関や医療機関、娯楽施設などを踏査しました。

19日は畑地区にある5軒のお宅に訪問させていただきました。暮らしの様子や生活上の課題などを伺いました。その後は自転車や車椅子に乗り、畑地区内を周って利便性についての調査を行いました。

今回の踏査で私たちは、畑地区に住む人たちのつながりは強く、地域住民が支え合っています。サロンやお宅訪問でお話をさせていただく中で住民の方々の温かさを感じ、皆さんが香美町のことが好きだという気持ちが伝わってきました。

2日間という短い期間でしたが、多くのことを学ぶことができました。そして、香美町のことがとても好きになりました。たくさんの方のご協力あっての上でできたことです。本当にありがとうございました。

今回の踏査報告結果を正式にまとめ、後日改めて香美町で報告会をさせていただけることを楽しみにしています。
ゼミ生一同厚く御礼を申し上げます。
(明路ゼミ一同)

より暮らしやすいまちづくり するためのアイデア

- ▽香美町の魅力をもっと幅広く多くの人々に知ってもらうため、道路マップや観光パンフレットなどに平家伝説や三川権現について大々的に紹介し、アピールする。
- ▽集落活性化のために若い世代の移住者を増やす。
- ▽移住者を増やすために集落内にある空き家を再利用する仕組みづくり。
- ▽地域とのつながりを更に深めるため、老若男女問わず楽しめるイベントを企画し、集まりの場を作る。
- ▽特に若い人にも来てもらうため、ゲーム大会やもちつきなど楽しめる企画を用意する。



収集ボランティア

古切手等の収集にご協力いただいた皆様をご紹介します。

12月分(預託順・敬称略)

古切手・ベルマーク・はがき・テレホンカード

〔香住支所〕

一日市 山脇百合子
守柄 小畑 喜治

森

(株)西山工務店

香住 毛戸工業(株)

香住 白鳩書房

〔村岡支所〕

和佐父 森 道子

村岡 山根すみゑ

村岡 上田 優

村岡 太田しづ子

川会 JAたじま射添支店

寺河内 井口 貞明

〔小代支所〕

大谷 邊見 純子

大谷 邊見美佐子

その他にも、匿名で多くの方にご協力頂きました。ありがとうございます。

小代ぐいの里でもちまつり開催

毎年恒例になっていく世代間交流事業の「もちまつり」を12月22日(水)、いこいの里で開催しました。

まつりには小代区内の高齢者や保育園児、ひよこグループの親子など、約100名が参加。蒸しあがったもち米が木の臼に入れられると、子どもたちは興味津々の顔で覗き込み、おじいちゃんとおばあちゃんの息のあったもちつきが始まると、「よいしょ、よいしょ」と元気なかけ声を送っていました。



▲おじいちゃんと一緒に「よいしょ。」

その後、一人ずつ杵を持たせてもらってもちつきを体験



▲ころころと上手におもちをまるめました。

したり、つきあがったおもちを真つ白になりながら丸めたり、色々な形に野菜を型抜きしたりして、おばあちゃん特製の野菜たつぷりのお雑煮を作ってもらい、みんなでおいしくいただきました。

子どもたちは「おいしいから、何杯でもおかわりできる」と大喜びで、お友達と食べた数を競い合うほど。おじいちゃんやおばあちゃんたちは、「そんな子どもたちに「いっぱい食べて、元気に大きくなつてね」とやさしく話しかけていました。」

健康ホットライン

風邪は予防が肝心です!!

風邪は、寒さや冷えが原因で起こるといっても、ほとんどがウイルスに感染することによって起こります。

ウイルスは、空気が乾燥していると増殖し活発になるため、加湿器やヤカンに湯を沸かすなどして湿度を保ち、ウイルスの活動を抑えましょう。

風邪予防の8原則

- ①うがいをする
うがい薬や温かいお茶でうがいをすればより効果的。特に外出後や寝る前に行う。
- ②寝る前には歯を磨く
歯に挟まっていてる食物のかすを取り除くことにより、風邪より恐ろしい嚥下性肺炎(気管支に入った食物残渣により肺炎を引き起こす)を予防できる。
- ③手をよく洗う
流水で石鹸をつけて洗う。トイレの後、外出後、食前、顔や口に触れる前にも洗う習慣をつけましょう。
- ④食後2時間は横にならない
食後すぐに横になると食道や胃に食物残渣が逆流して、気管支や肺に入り、知らない間に気管支炎や肺炎になりやすい。
- ⑤気温の差や室内の乾燥に注意する
室内の温度調整や衣類等での調整、加湿も心がけましょう。冬の風邪のウイルスは湿度に弱いいため、部屋には加湿器が有効です。
- ⑥人込みを避ける・マスクの着用
- ⑦不摂生をしない
寝不足・過労・アルコールの過飲は控えましょう。
- ⑧予防接種を受ける
インフルエンザ等の予防接種は、積極的に受けましょう。ワクチンには、明らかに予防効果があり、かかっても軽度ですみます。

もし風邪を引いてしまった場合には・・・「安静・栄養・保温」の3つを心がけましょう。

(ディサービスほほえみ看護師より)

子育て支援事業のお知らせ

子育て支援事業

地域での子育て支援を考えてみませんか？
地域の方や「もくもく屋のでんちゃん」と一緒に楽しい時間を過ごしましょう。

と き

平成23年2月26日(土)

午前10時～12時
(受付：午前9時30分～)

ばしよ

村岡老人福祉センター

(村岡区村岡305-1)

講師

「あそびの工房 もくもく屋」

田川 雅規氏

内容

世代を超えたふれあい遊び

参加費 無 料

主催 香美町社会福祉協議会

後援 香美町

お問い合わせ先

香美町社会福祉協議会 村岡支所
電話0796-98-1000

子育て支援をすすめる まちづくり講演会

と き

平成23年3月6日(日)

午後1時30分～3時45分

ばしよ

香美町香住文化会館 3階 大会議室

(香住区香住100)

テーマ

「～うちの子 よその子 みんなの子～
地域みんなで子育て支援」

講師

大阪市立大学 大学院 生活科学研究科

教授 山 縣 文 治氏

参加費 無 料

主催 香美町社会福祉協議会

後援 香美町・香美町教育委員会

● 送迎バスについて

村岡区(八丁北口バス停12:20発)、小代区(秋岡バス停12:15発)より送迎バスを運行します。
利用を希望される方は、事前にお申し込みください。

● 託児について

会場にて託児を実施します。利用を希望される場合は、事前にお申し込みください。

● 送迎バス・託児の利用申込締切:2月25日(金)

お問い合わせ先

香美町社会福祉協議会 本所
電話0796-39-2050

わくわく親ひろば 笑顔いっぱい春コンサート

日時：3月16日(水)

開場：10:00 開演：10:15

場所：余部地区公民館(香住区余部1568-3)

内容：プラスバンドグループ「チェリーブラッサム」
によるミニコンサート。

「崖の上のポニョ」など親子で楽しめる曲目がいっぱい
です。親子やグループでぜひご参加ください。

対象：就学前の親子

持ち物：お茶・お手ふき(お子様用)
筆記用具

参加申込締切：3月10日(木)

主催：まちの子育てひろば

ぽっぽクラブ・デコ♡プチサークル

参加申込先

香美町社会福祉協議会 香住支所

電話：0796-36-2758

善意銀行だより

(平成22年12月1日～31日) (預託順・敬称略)

香住支所

・香典返し

森 小西 義人
一日市 吉本 秀明
下浜 濱上 重孝
600,000円

香住市 池本 雅彦
香住市 若宮 功二
七日市 濱戸 菊代
香住市 中村 保男
七日市 川瀬 直弥
森 小西 登
畑 谷垣 勲

・快気祝い他

矢野 岡田 儀明
安木 田中 良正

・寒行托鉢志

上計 寺川 道雄
上計 小林 一枝
上計 寺川 陽子
沖浦 渡邊ちる子

高野山真言宗

但馬青年教師会

56,800円

・福祉の志

但馬地域兵庫県職員一同

村岡支所

・香典返し

高津 田中 博文
熊波 井上 茂
味取 仕名野 貞明
八井谷 小谷 康仁
村岡 家現 清
村岡 今田 幸子

・福祉の志

匿名
物品預託

村岡 宝樹保育園
サンタクロース衣装 1着

小代支所

・香典返し

茅野 今西 久幸
秋岡 吉田 博昭
神水 毛戸 啓晴
大谷 邊見 八郎

預託金合計

1,400,800円

皆様からのあたたかいご
預託は社協の地域福祉活動
に使わせていただきます。
ありがとうございます。

○お名前・金額は、預託者本人の
ご意向により掲載しています。

聞こえと補聴器の勉強会

日時 平成23年3月6日(日)
13時30分～16時

場所 豊岡市民会館4階 大会議室
(豊岡市立野町20-34)

講演 「聞こえの仕組みと基礎知識」
講師 兵庫県立聴覚障害者情報センター
言語聴覚士 岡 恵子氏

「補聴器のお話」

講師 マリヤ医科興業(株) 但馬補聴器センター
認定補聴器技能者 大羽 裕幸氏

参加費 100円(お茶・資料代)

持ち物 お持ちの方は補聴器、聴力検査の結果、
身体障害者手帳をお持ちください。

その他 個別の相談をご希望の方は、申込時
に「相談希望」と伝えてください。
きこえの相談、補聴器の相談は各5
名までです。

◆申込・お問い合わせ先
たじま聴覚障害者センター
〒668-0042 豊岡市京町12-73
TEL 0796-24-8008
FAX 0796-24-8288

はばタン
会員募集中!



兵庫県少子対策本部シンボルマーク

独身男女のお見合い紹介をします!

～但馬出会いサポートセンター開設～

結婚を真剣に考えている男女の出会いを応援するため、県立但馬長寿の郷(養父市)に、但馬出会いサポートセンターを開設しています。センターでは、個別のお見合い紹介を行う「はばタン会員」申込を受付中です。

◆年会費 3,000円

◆申込・お問い合わせ先
但馬出会いサポートセンター
(県立但馬長寿の郷内)
TEL 079-662-7701
受付曜日・時間
火曜日～土曜日 9:00～17:15

社協のけいじばん

～総合相談所のご案内～

	香住支所 TEL 0796-36-2758	村岡支所 TEL 0796-98-1000	小代支所 TEL 0796-97-2202
心配ごと相談	とき: 2月16日(水) 13:30~16:00 ところ: 香住老人福祉センター	とき: 2月9日(水) 13:30~16:00 ところ: 村岡老人福祉センター	とき: 2月2日(水) 2月23日(水) 13:30~16:00 ところ: いこいの里
結婚相談	とき: 2月24日(木) 13:30~16:00 ところ: 香住老人福祉センター	とき: 2月10日(木) 9:30~12:00 ところ: 村岡老人福祉センター	とき: 2月17日(木) 13:30~16:00 ところ: いこいの里
弁護士相談 ※要予約(1人30分)	とき: 2月8日(火) 13:00~16:00 ところ: 香住老人福祉センター 担当者: 福井茂夫弁護士	とき: 3月2日(水) 13:00~16:00 ところ: 村岡老人福祉センター 担当者: 谷垣竹夫弁護士	

各種相談は町内どこでも受けられます。各支所にお気軽にご相談ください。

※秘密は厳守します。

※相談はいずれも無料です。



春よ恋ツアー in うしまど

♥日時 平成23年2月26日(土)~
27日(日) | 泊2日

♥行き先 岡山県瀬戸内市牛窓町

♥行程 1日目: 香美町からバスで出発→
陶芸体験→海辺のおしゃれな
宿に宿泊
2日目: 牛窓を散策→ティータイム→
香美町にて解散

♥募集人員 男性15名 女性15名 合計30名
※定員になり次第、締め切らせていただきます。

♥募集対象 男女共に概ね30歳以上の
独身者の方

※男性: 香美町に在住の方

女性: 香美町に在住または勤務
されている方

♥参加費 男女共 10,000円

♥申込締切 平成23年2月15日(火)
午後5時まで

主催: 若者交流会in香美実行委員会
(事務局: 香美町役場企画課内)

◆申込・お問い合わせ先

〒669-6592 香美町香住区香住870-1
香美町役場 企画課

TEL 0796-36-1962

FAX 0796-36-3809

お問い合わせは、こちらへ

香美町社会福祉協議会(本所)

〒669-6545
美方郡香美町香住区森31-1
香美町香住地域福祉センター内
TEL 0796-39-2050
FAX 0796-39-2150

プライダルショップ"ドリーム"(貸衣裳)

香住老人福祉センター内
TEL.FAX 0796-36-2800

香住支所

〒669-6545
香美町香住区森31-1
香美町香住地域福祉センター内
TEL 0796-36-2758
FAX 0796-36-1019

村岡支所

〒667-1311
香美町村岡区村岡305-1
香美町村岡老人福祉センター内
TEL 0796-98-1000
FAX 0796-98-1477

小代支所

〒667-1543
香美町小代区忠宮287
いこいの里内
TEL 0796-97-2202
FAX 0796-97-3294



この広報誌は共同募金配分金の一部を活用し
作成しています。

